

# 1年学年だより

2013年11月6日(水)

11月号

## 合唱コン!!! 点検デー!!!

11月に入り、急に寒くなりました…みなさん体調をくずしてはいませんか?でも、今の二中は熱い!!なぜなら、合唱コンクールが間近にせまっているからです!



45分の6時間授業のあと、7時間目の合唱の練習。みんな授業後で疲れているはずなのに、各クラスCDの伴奏に合わせて練習を頑張っております。

でも、順風満帆な毎日ではありません。指揮者の指揮が歌が進むにつれずれてしまったり、男女のバランスがバラバラだったり、試行錯誤の毎日です…ト林。

先日(11/1)、合唱コンクールのリハーサルがありました。各クラス課題曲を歌っていたのですが、初めて人前で歌う緊張感からか、どのクラスも結果はイマイチな感じでした。

さて、本番まであと1週間あります。

### 「まだ1週間あるやん」

と、考えるのか。それとも、

### 「もう1週間しかない」

と、考えるのかで、作り上げる合唱はガラッと変わってきます。頑張りましょう!!!!

歌う順番は厳正なる(割り箸)抽選の結果。

## 1組→2組→3組 →5組→4組

合唱コンクールについて書かしていただきましたが、その前にも一大行事があります。そう…

## 人権点検デー

クラスメイトの思いであるとか、クラスの現状について真剣に考える日です。

クラスに41(40)人いれば、41(40)通りの思いや考え方、性格がある。それをみんなで共有する日だと先生は思っています。

・卒業生(Aさん)の話。

Aさんが二年生の二学期の人権点検デーの時の実話。

Aさんはすごく静かな子。人見知りなんだけど、本当はみんなと仲良くしたい気持ちをもっている。でも、なかなか自分から声をかけることができない。移動教室もひとりで移動することが多い。Aさんは、教育相談でその悩みを担任である私に打ち明けてくれました。

私は点検デーで発表することをすすめ、本人も前向きに考えていたものの、点検デーが近づくにつれ、「どうしよう、ちゃんと発表できるか心配」と考え込む状態。

そして、当日。いろいろな子が生活の悩みや、学校生活の不安を語っていく中で、Aさんは勇気をもって手をあげ、はっきりとした口調で言いました。

「本当はみんなと仲良くしたい」

言葉は少なかったけれど、みんなに気持ちが伝わった瞬間でした。

Aさんは、この日をきっかけに移動教室も友だちと行くようになり、それまで入っていなかったクラブにも入り、それまで静かな印象しかなかったのに、表情が明るくいきいきとしてきました。

「二中の人権点検デーは人を変える力がある」

先生がAさんから学んだことです。

本気で悩んで、本音を語るからこそ、お互いの悩みを分かち合ったり、一緒に喜んだりできるのかな。

そんな本気の学年をみんなで作ろう!